

事務事業調書 平成23年度	No 197	課名	社会福祉課	起案者	野々山行成
事業種別	市民サービス	係名	高齢福祉係	決裁者	清水信行
事務事業名	老人クラブ活動支援事業	区分	継続	業務一覧No	
		他係名			
		他係業務一覧No			

1 事務事業の位置付けと起案事由(事業の必要性)

総合計画体系	2 健康で安心して暮らせる環境づくり		予算科目(会計)		一般会計	
	2 社会福祉		予算科目(款・項・目)		15-5-20	
	1 高齢者福祉		総合計画以外の計画		第5次安城市高齢者保健福祉計画	
	2 在宅福祉		関連する総合計画の施策			
性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの(選択的事業)		法定受託事務	無		
根拠法令	有	老人クラブ活動等事業実施要綱				
実施方法	直営	委託先				
実施期間	開始	昭和39年度	経過	47年目	終了	期間
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					

2 事務事業の概要

求める成果	誰(受益者)が	老人クラブ会員が	~になる	老後の生活を健全で豊かなものにできるようになる。
事務事業の内容	・おおむね60歳以上の高齢者で構成する老人クラブが行う活動(会員の教養の向上、健康の増進、レクリエーション、地域社会との交流など)に要する経費を補助することで、高齢者の老後の生活を健全で豊かなものにし福祉の増進を図る。			
事務事業進捗状況	平成23年4月1日現在で11,463人である。			
改善・対策の履歴	一人暮らし高齢者の支援など老人クラブの社会的意義を再確認するとともに、活動内容の見直しを行い、魅力あるクラブ活動となるよう働きかける。			
環境配慮の視点	環境目標○—基本的施策○—具体的施策○			

3 事務事業の事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度
	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)
総事業費 f=a+d+e	26,465	23,812	23,887	22,912	23,786	23,057	23,825
財源計 a	24,206	21,553	21,628	20,653	21,527	20,798	21,942
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	3,898	4,567	4,333	4,486	4,305	4,345
	市債	0	0	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0	0	0
	一般財源	20,308	16,986	17,295	16,167	17,222	16,453
受益者負担金	0	0	0	0	0	0	0
職員人件費 d	2,259	2,259	2,259	2,259	2,259	2,259	1,883
内訳 従事職員数	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.25
人事課予算分人件費 e	0	0	0	0	0	0	0

4 求める成果を得るための活動

				年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動	活動①	活動名(活動内容)	老人クラブ補助金の交付	見込(単位)	114.00	113.00	109.00	117.00
				実績b(単位)	114.00	113.00	109.00	
		指標名(単位)	団体数(クラブ)	活動の総事業費f 実績	21,938	21,783	22,304	
				単位コストg=f÷b 実績	192.44	192.77	204.62	
	活動②	活動名(活動内容)	説明会の開催(友愛訪問記録確認含む)	見込(単位)	1.00	1.00	1.00	3.00
				実績b(単位)	1.00	3.00	3.00	
		指標名(単位)	開催数(回)	活動の総事業費f 実績	753	1,130	753	
				単位コストg=f÷b 実績	753.00	376.50	251.00	
	活動③	活動名(活動内容)		見込(単位)				
				実績b(単位)				
		指標名(単位)		活動の総事業費f 実績				
				単位コストg=f÷b 実績				

5(1) 成果の目標と実績

				年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
成果	成果1	指標名・指標式(単位)						
		老人クラブ会員数(人)		見込(単位)	11,500.00	12,000.00	12,200.00	12,400.00
				実績(単位)	11,393.00	11,455.00	11,520.00	
				達成状況	未達成	未達成	未達成	
	目標成果指標値		13,000.00	目標達成年度		平成26年度		
	成果2	指標名・指標式(単位)						
		老人クラブ団体数(クラブ)		見込(単位)	119.00	120.00	113.00	117.00
				実績(単位)	114.00	114.00	109.00	
				達成状況	未達成	未達成	未達成	
	目標成果指標値		0.00	目標達成年度				

5(2) 成果1、2以外の成果

成果	市民の意見、利害関係者の声などをプラス・マイナス両面からコスト、成果に分けて具体的に記入	
	・老人クラブ会員の生きがいがづくりができています。・老人クラブ会員の介護予防ができています。・老人クラブ会員相互の交流を図ることができています。	

6 単位コストと成果の分析

分析	項目	どのような内部の取り組みや外部要因が影響を与えたのか、プラス・マイナスの両面からコスト、成果に分けて具体的に記入
	単位コスト	・印刷は適正部数にします。・説明用資料を簡素化します。・補助金額は、交付要綱で定められています。補助金の交付にかかる作業は必要最小限の事務で実施しているが、今後とも事務費の削減に努めています。
	成果1,2	・各クラブの会員募集の取り組みを積極的に行います。友愛訪問を通じて一人暮らし高齢者の安否確認に貢献しています。・高齢者の生活スタイルの変化や老人クラブに対する意識の変化により加入状況が見込みより少なくなっています。

7 所属長の改善案

改善	コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案、市民にわかりやすく説明する	
	・老人クラブの加入率が減ってきているので、世代に応じた魅力的な活動を通して老人クラブの意義を再確認し活動内容の見直しを行えるように働きかけていきます。・補助金の適正な運用を指導します。	

8 方向性

方向性	必要性、効率性、有効性を踏まえ、今後どのように事業を進めるか、方向性を選択し、内容を市民に説明します
維持・継続	・高齢者の潤いのある生活を支えるには老人クラブの活動意義は大きく、今後も会員の加入増大に努めます。